

1985年 4月 日経コンピューター

System

システム

## わが国初の システム監査専門会社設立

わが国初のシステム監査の専門会社、情報システム監査（本社大阪市城東区、橋本昌典代表取締役）が設立された。同社は大阪市にある中堅ソフトウェア・ハウスの28歳から32歳までの技術者4人が退職して設立した会社で、当面はコンピュータ教育を主体としながら、徐々にシステム監査に関連する仕事を増やしていきたい考え。このため将来をめざして社名にシステム監査を入れたもの。

今年に入って通産省がシステム監査

基準を公表したり、システム監査人の国際組織であるEDP監査人協会（略称EDPAA、本部米国イリノイ州の東京支部が設立されるなど、社会的にシステム監査への関心が高まってきた。外資系のシステム・コンサルティング会社ではシステム監査部門の専門要員を増大させており、システム監査は徐々にではあるがビジネスとして成立する状況になりつつある。

橋本昌典代表取締役をはじめとする4人の技術者は、こういった可能性を

見越して、これまでグループでシステム監査に関する情報を収集したり監査技術を学んできた。この結果、将来システム監査を専門職にしようということで独立したもの。2月に設立されたEDPAA東京支部にも4人全員が加入し、EDPAAが実施する公認情報システム監査人（略称CISA）の資格取得をめざす計画。

同社は東京地区と比べて大阪地区ではシステム監査への関心が低いとみており、このため関西地区にある外資系システム・コンサルティング会社の事業所や公認会計士事務所などに呼びかけて共同でシステム監査を普及するための技術研究会も開催していく。

『日経コンピューター』1985年4月1日号 P41

日経BP社の許可を得て掲載 :2007/06/21